

# BEAUTY EYES 『美眼』

Vol.165

ダメージに負けない肌へ!!

## ポイントは“修復” & “ベースづくり”!!

梅雨が明けると本格的な夏の到来です。じめじめ感からは解放されますが、暑さが増し汗をかく機会がより多くなります。マスクが必須の現在、マスクの下の肌は汗をかいては乾く、又は半乾きという状態を、一日何度も繰り返すこととなります。汗による肌への刺激が増す夏は、肌荒れやエイジングの進行などの肌トラブルが起きがちです。新しいESTHETIRシリーズの化粧水で、ダメージを受けた肌を修復し、肌本来の潤いを取り戻すことで、ダメージの蓄積を防ぎましょう!!

### 〈お手入れのステップ〉

- ① 洗顔後、手のひらに3～4押し分をとり、手のひらで温めましょう。
- ② 頬や額などの広い部分からはじめ、中心から外側に向かって優しく顔の隅々まで丁寧になじませ&浸透させましょう。  
※手のひらで顔の丸み(骨格)を意識しながら、肌にフィットさせるように動かすことをお忘れなく!!  
フィットさせることを意識しないで動かすと、頬の高い部分など出っ張っている部分は浸透していても、くぼんでいる部分には、浸透していない場合があります。  
頬の鼻側と耳側のくぼみ部分は、比較的意識されている方が多いのですが、目の下の部分やあごのくぼみ部分は、意識が不足しがちです。  
人差し指と中指と薬指で面を作り、優しくフィットさせ丁寧になじませ&浸透させましょう。



また、新しいESTHETIRシリーズの化粧水で肌ベースが調整されると

〈① 調う… 柔らかくなめらかな肌へと導きます。〉

〈② 整う… きめが整った肌へと導きます。〉

その後美容液やクリーム美容成分の浸透が高まります。

先日、友人が野菜作りに興味を持ち、自宅で野菜を育て始めたことを知りました。

彼女は、土作りにこだわって挑戦しているとのこと。

野菜が育つ土台である土が良い状態であることが、野菜の生長に大きく関わってくるように、肌でも同様のことがいえます。

新しいESTHETIRシリーズの化粧水で、ダメージの修復&ベースづくりをして、暑い夏のダメージに負けない肌を目指してみてもいいでしょうか?

このBeauty eyes～『美眼』が皆様のBeauty eyes～『美眼』を刺激して何かを取り入れるきっかけになればと願っております

by MAKE-UP STUDIO